

管理事務所からのお知らせ

今年は10月の気温が高く、強風等もあったせいか、あまりきれいな紅葉は見られませんでした。11月は、2日に初雪が舞い、中旬以降は数回うすうす白くなりました。12月に入って、9日から10日にかけて大雪となり50cm程の積雪がありました。その後も気温の低い日が続いています。これから厳寒期になりますが、あまり大雪にならないければいいのですが・・・。

冬期間の入荘について

◎ 入荘前にご連絡を

冬期間の入荘の際は、前もって積雪状況、道路状況等を管理事務所にお問い合わせください。

◎ 入荘はお早めに

夕方から夜間にかけては、積雪や路面凍結のため危険です。また、水道の凍結等のトラブルも心配されますのでできるだけ早く入荘してください。(夕方以降の除雪は危険ですので実施いたしません)

◎ 車の装備は万全に

スタッドレスタイヤのみでは万全ではありません。タイヤチェーンも必ず準備してください。

◎ 水道等のトラブルについて

入荘中、万が一凍結等が発生してしまった場合は、早急に管理事務所にご相談ください。時間が経ってまいりますと器具等の破損のおそれがあります。退荘時の水抜きも確実に実施してください。(シャワートイレご使用の方は特に念入りに)

「水道水への放射性物質の混入測定について」(11月29日採水の結果)

測定結果

測定項目	測定結果(Bq/kg)	検出限界値(Bq/kg)
放射性ヨウ素	I-131	検出されず 0.7
	Cs-134	検出されず 0.8
放射性セシウム	Cs-137	検出されず 0.8
	Cs-136	検出されず 0.7

※健水発0305第1号において平成24年4月1日より水道水の放射性セシウム(134及び137)の管理目標値が10Bq/kgになりました。

◎ 放射能関連問合せ先
那須塩原市 危機対策室 除染センター
Tel 0287-65-1115

白笹何でも Q & A



Q auの携帯電話の電波の状態が良くなったと聞きましたが、ソフトバンクの電波は改善されないのでしょうか。

A 昨年末に、ソフトバンクのアンテナ設置に関する協力依頼があり、当別荘地の最上部で地質調査が行われました。特に問題がなければ、4月頃より着工されるとのことです。夏休み頃までに改善されるといいですね。

編集室より

新年あけましておめでとうございます。

昨年末には衆議院選挙が行われ、民主党惨敗。また自民党の時代がやってまいりました。私達の託す思いは果たして通じるでしょうか。国民にとりまして考え深い選挙結果となりました。

さて、今年の干支「巳」ですが、アンケートによると、もっとも嫌われている生物はダントツで「ヘビ」ということですが、なんと幸運をもたらしてくれる強運をもっています。

「巳年生まれの人」は、心が広く忍耐力があり、品位は高尚で温和な天性。どんなことがあってもやり通すという実行力と忍耐力がありますから、たいていのことは成功するという恵まれた天運を持っていますので、今年何かにチャレンジする価値あり。

さあ、今年一年がより良い年になるよう頑張りましょう。

編集室ではオーナーの皆様から、「白笹だより」に掲載させていただく写真や絵画、詩歌、エッセイなどを募集しております。作品のジャンルは問いませんので、どうぞお気軽にお寄せください。ご応募お待ちしております。

編集発行
黒磯観光開発株式会社
本社・現地管理事務所



〒325-0111
栃木県那須塩原市板室字白湯山1173-31
☎ 0287(69)0331(代)

25.1.1.1200

白笹だより

No.128

2013.1



水瀑した袋田の滝

袋田の滝は、茨城県久慈郡大子町袋田にある滝で、華厳の滝、那智の滝とともに日本三名瀑の一つにあげられており、日本の滝百選にも選定されています。

この滝は、別名「四度の滝」と呼ばれ、これは滝川が4段に岩肌を落ちることから名付けられたとされる説と、昔、この地を訪れた西行法師が「この滝は四季に一度ずつ来てみなければ真の風趣は味わえない」と、この滝を絶賛したと伝えられていることから名付けられたとされる説があります。

袋田の滝は、この堅い地層を作る断崖を、久慈川の支流である滝川の水が流れ落ちることによって作られたものです。形としては溶岩が川をせき止めることによってできた日光の華厳の滝に似ていますが、この溶岩は約2万年前のもので、地質学的には袋田の滝の方が遙かに古いこととなります。滝を正面から見るためには、長さ276mの「袋田の滝 観瀑トンネル」を通して第1観瀑台、第2観瀑台に行く必要があります。第1観瀑台に到着すると見事な景観が眼前に飛び込んできます。

白笹からのコースは色々ありますが、板室から那須に向かい、一軒茶屋前を右折し、国道4号線に出て宇都宮方面に向かいます。10分ぐらいで左折し鍋掛街道(県道72号線)に入り、それをひたすら南下し、「馬頭」経由「大子」を目指し進んで行くと「袋田の滝」の看板が見えてきます。

白笹掲示板

新年のご挨拶

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

一昨年、東日本大震災による東北の被災地の一部では復興がまだまだ思うように進んでいないと聞いておりますが、多くの皆さまが一日も早く元の生活に戻れるようお祈りし、現在も被災地で支援活動や復旧活動にご尽力されている方々に対しまして、深く敬意を表します。私達も微力ながらお手伝いできればと考えております。

昨年末には政局も大きく変わり、国としてまた新しい課題を背負って動き出し皆さまの生活環境までも変わろうとしています。

そのような中でも、本年もオーナーの皆様が那須白笹のこの地で快適なリゾートライフが楽しめるようお手伝いしたいと存じます。何卒、お気づきの点がありましたら気兼ねなくご連絡いただけますようお願い申し上げます。また、おいでの節は管理事務所にも気軽にお立ち寄りください。

末筆ではございますが、オーナーの皆様の益々のご健康とご多幸を祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

平成 25年 元旦

黒磯観光開発株式会社 代表取締役 楠 昭



エンジョイしています。別荘ライフ

今回は、川崎市にお住まいの矢野さんに登場していただきました。

早いもので白笹に家を建てて20年目になります。この間、80名を超えるゲストがこの家を訪ねてくれましたが、その誰もが自然の豊かさを褒めてくれます。毎年夏に、何を鍛えに来るのが「合宿」と称してくる常連まで何人かいます。

私たちは都会のマンション暮らしのため、自然に触れる基地を作るような感覚で家を建てました。この別荘地のきめ細かい管理体制と汚水処理施設を備えた下水道完備が大変気に入ったからです。水道管の凍結や雪で動けなくなった時など管理事務所の方々に何度もお世話になりました。子どもが小さいうちは家族4人一緒に、この家を拠点に様々な貴重な経験をしましたが、最近は夫婦とネコと3人だけでのんびり過ごすことが多くなりました。我が家のネコ(雄9歳)は臆病なため屋外には出ませんが、庭に飛来する野鳥や家の

中に入ってくる虫に興味津々です(ただしカメムシには手を出しません)。彼にとっても別荘ライフは都会では味わえない刺激があるようで、こちらに来ると何だか生き生きと家中探検しています。この白笹で起こる様々な生物との遭遇は困ることもありますが、普段は見られない興味深いことばかりです。雨戸の戸袋にシジュウカラが巣を作ってしまう、それとは知らず雨戸を思いっきり戸袋に押し込み、巣を壊してしまったことがあります。シジュウカラにはとても申し訳なかったですが、その巣の残骸は当時小学生だった娘の夏休みの自由研究の材料になりました。キツツキ(アカゲラでしょうか?)が庇に直径数センチの穴を5カ所ほど開け、その一つをスズメバチの一種が巣穴にしてしまったことがあります。キツツキの開ける穴はコンパスで描いたようなきれいな円形で、その造形美には感心させられました。庭をニホンザルの群れが通り過ぎて行くことが最近多くなった気がします。通り過ぎるときは、まるで木々にサルの実がなっているような風景です。テンが家の外壁を引っ掻いて行ったこともありました。引っ掻く音がした時、さては我が家のネコが!と振り返りますと、本ネコは知らん顔で寝ていまして、窓の外を走っていくテンの後ろ姿で犯人がわかった次第です。庭でトガリネズミの一種を見たことがありますが、なかなか愉快的な顔つきですね。

今、こうして寄稿する文章を書いていると、次々といろいろな生物の記憶が蘇ってきます。これからも、様々な生物(ヒトも含めて)との出会いを楽しみに足を運びたいと考えています。

矢野さんご夫妻



那須で見られる山野草⑳ ふきのとう

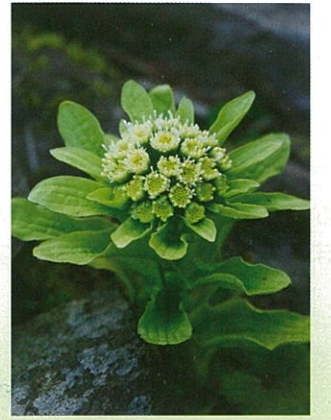
春の訪れを告げる山菜として人気があるフキノトウは、フキのつぼみの花茎で、野山や道ばたなど、日あたりのよい場所に自生するキク科の多年草です。わが国最古の野菜の1つで、ここ白笹でも春の訪れのシンボルにされています。

自生しているものを摘む時期は、雪の少ない地方では、2月ごろに若草色のつぼみを摘みます。雪の多い地方では、雪が解けきらないうちに、雪の下で黄色い「ほう」が開き、芽をだしたものを摘みます。

栄養成分としてはビタミン類やカリウム、カルシウムなどのミネラルを含み、食物繊維も比較的豊富に含むので、便秘に効果的といえます。

特有の香りとはほろにがい味は、カリウムとポリフェノール化合物のクロロゲン酸によるものです。

調理する際は、まず根元の部分を薄く切り落として外側の筋っぽい葉を取り除いてからゆでます。ゆでたものは和えものやつくだ煮、味噌漬けにします。生のままてんぷらにしても香りがあり、おいしいです。



おいしい場所 お教えします

那須の珈琲工房

那須町高久丙1577-39

Tel.0287-76-3709

営業時間 10:00~17:00

定休日 火・水曜日

駐車場 6台



いて、コーヒー好きな方ならば幸せな空間です。

那須町にはたくさんのカフェがありますが、このコーヒーへのこだわりは必見です!もちろん雰囲気、デザートの味も文句なし。



那須の珈琲工房『Cafe ala kyoco』は県道21号線、通称「那須高原ロイヤルロード」に面した閑静な地にあります。

ブラジルで修行しコーヒー鑑定士の資格を持つマスター(鈴木氏)の焙煎したコーヒーはまさに世界の味と香りを奏でます。

自家焙煎のコーヒー豆を扱い、もちろん中でもコーヒーもいただくと今、クチコミで人気の那須の珈琲工房をのぞいてみました。

玄関を入るとなんとともいえない珈琲の香り……。昭和の喫茶と現代のカフェのテイストを、それぞれちょっとずつ持っているような店内。高い天井、柔らかな照明。木のぬくもりといっぱいに広がるコーヒーの香りで、一気にリラックスモードに。

店の奥にはコーヒー豆の麻袋が積み上げられている。かなり雑多にモノが多いけど、馴染んでいて落ち着きます。

寒い日だったのでホットコーヒーが身体にしみました。運ばれて来た珈琲は、器もしっかり温められていて一回分のおかわりティーポットも添えられていました。なんと心配りのあるお店だと得した気分。「幸せのシフォンケーキ」もいただきました。ふわっふわです。珈琲にスイーツはかせませんねえ。

お店の中はいつもコーヒーの良い香りに包まれて

